

動物健康管理学科 しつけインストラクター専攻 [2年制 / 男女]

入学者の受け入れ方針
アドミッションポリシー

動物健康管理学科 しつけインストラクター専攻では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 人や動物に対する思いやりの心を持ち、人と動物の共生を目指す人
- 3 動物健康管理全般を学ぶ意志があり、特に動物のトレーニングに強い関心があり、動物を通して社会貢献する人

教育課程編成・実施の方針
カリキュラムポリシー

動物健康管理学科 しつけインストラクター専攻では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 動物の健康管理(飼育・動物美容・トレーニングなど)分野のみならず、社会人に求められる基礎や幅広い専門性を高める授業展開を実施する
- 2 動物愛護の精神に則り、人と動物の共生の思想と倫理観を身につけ、豊かな人間性と幅広い視野もち、修得した知識・技術を融合し、動物健康管理の専門家としての問題解決力・創造力を養う

目指す人材像
ディプロマポリシー

動物健康管理学科 しつけインストラクター専攻では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる動物トレーニングの専門家としての力を身につけている
- 2 コミュニケーション力を持ち動物関連産業の発展に向けて積極的に寄与する意欲を身につけている
- 3 動物に関する基本的な理論・技術を修得の上、命を尊重する倫理観、幅広い視野と問題解決能力を身につけている

目指す資格

- 犬と人の共生推進協会 しつけインストラクター検定A級
- ジャパンケネルクラブ 家庭犬訓練試験 CDII
- ジャパンケネルクラブ公認 ハンドラーC級ライセンス
- 全国動物専門学校協会認定 サロントリマー検定3級
- 日本愛玩動物協会認定 愛玩動物飼養管理士1級
- サービス接遇検定2級
- ビジネス文書検定3級

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	担当犬のどこに触れても大丈夫なようにトレーニングする。犬と信頼関係を築くことができる。犬具の扱い方がわかる。	他人が担当犬のどこに触れても大丈夫なようにトレーニングする。家庭犬の基本的なしつけができる。担当犬と試験に合格する。基礎疾患を理解する。公衆衛生を理解する。健康診断(簡易)ができる。カット前までの準備ができる。(ブラッシング・バイジニング・爪切り・耳掃除)	応用的なしつけができる。(アジリティ・フリスビー等)	担当犬と試験に合格する。担当犬とAAA活動に参加する。応急処置ができる。飼い主に対して感染症の説明ができる。基礎疾患の予防指導ができる。部分カットができる。(足まわり・お尻等)
カリキュラム	<p>講義 社会人基礎講座 I</p> <p>講義 犬種標準学 I</p> <p>講義 ペット美容学 I</p> <p>実習 グルーミング実習BASIC I</p> <p>講義 動物飼養管理学 I</p> <p>講義 動物行動学 I</p> <p>実習 しつけトレーニング実習 I</p> <p>実習 アジリティ実習 I</p> <p>講義 ドッグケア学</p>	<p>実習 コンピュータ実習 I</p> <p>講義 社会人基礎講座 II</p> <p>講義 犬種標準学 II</p> <p>実習 グルーミング実習BASIC II</p> <p>講義 動物看護学 I</p> <p>講義 動物飼養管理学 II</p> <p>講義 ドックトレーニング概論 I</p> <p>実習 しつけトレーニング実習 II</p> <p>実習 アジリティ実習 II</p> <p>実習 ハンドリング学 I</p>	<p>実習 コンピュータ実習 II</p> <p>講義 社会人基礎講座 III</p> <p>実習 トリミング実習BASIC I</p> <p>講義 動物飼養管理学 III</p> <p>講義 問題行動学 I</p> <p>実習 しつけトレーニング実習 III</p> <p>実習 アジリティ実習 III</p> <p>実習 AAA実習 I</p> <p>講義 動物機能形態学 I</p> <p>実習 ハンドリング学 II</p> <p>実習 アニマルセラピー実習 I</p>	<p>講義 社会人基礎講座 IV</p> <p>講義 ペット美容学 II</p> <p>実習 トリミング実習BASIC II</p> <p>講義 動物看護学 II</p> <p>講義 繁殖飼育学</p> <p>講義 動物飼養管理学 IV</p> <p>講義 問題行動学 II</p> <p>実習 しつけトレーニング実習 IV</p> <p>実習 アジリティ実習 IV</p> <p>実習 AAA実習 II</p> <p>実習 アニマルセラピー実習 II</p>
主な科目内容	<p>犬種標準学 I・II 犬の種類と特徴を知ること、犬との触れ合い方や飼養方法を学ぶ。</p> <p>ペット美容学 I・II 犬の健康維持と手入れの基本を学び、顧客の相談に対応できるようにする。</p> <p>グルーミング実習 BASIC I・II グルーミング(犬の美容)に必要な犬の扱い方と、美容道具の扱い方を学ぶ。</p> <p>トリミング実習 BASIC I・II トリミング(犬のカット)に必要な犬の扱い方と、美容道具の扱い方、様々なカット様式を学ぶ。</p> <p>繁殖飼育学 犬の繁殖に関して、繁殖適期や禁忌となるブリーディングなどについて学ぶ。</p> <p>動物飼養管理学 I・II・III・IV 動物に関する法律・動物の習性・疾病・適切な飼養について学び、愛玩動物と人との共存を考える。愛玩動物飼養管理士の資格取得を目指す。</p> <p>動物行動学 I 動物、主に犬についての生態、行動を学び理解する。動物と人間がいかに共存できるか学習する。</p> <p>しつけトレーニング実習 I・II・III・IV 犬が人間社会で暮らしていくために必要なルールやマナーを学ぶ。訓練基礎を習得する。</p> <p>動物看護学 I・II 犬猫によく見られる疾病とその処置について学ぶ。</p> <p>動物機能形態学 I 犬種ごとの骨格構成や性質を学ぶ。</p> <p>ハンドリング学 I・II ショーハンドリングを習得することにより、犬の心理状況や扱いを学ぶ。</p> <p>問題行動学 I・II 犬の生態を理解し、人間と動物の共存について学ぶ。</p> <p>アニマルセラピー実習 I・II 動物介在活動の意義を理解し、よりよい活動方法を考える。</p> <p>アジリティ実習 I・II・III・IV アジリティの基本や歴史から犬との信頼関係の大切さを学ぶ。</p> <p>ドックトレーニング概論 I ドックトレーニングの重要性を理論的に理解し、実践に役立てる。</p> <p>ドッグケア学 犬のライフステージごとのアドバイスができる知識について学ぶ。</p> <p>コンピュータ実習 I・II コンピュータの基本操作から応用までを学ぶ。WordとExcelの資格試験合格を目指す。</p> <p>社会人基礎講座 I・II・III・IV 社会人として必要な常識・マナーを身につける。自立に向けての意識の向上を図り、就職活動の早期化・活性化を実現する。</p>			
スケジュール	<p>4月: 入学前学習、入学式、シザーテスト、新入生オリエンテーション</p> <p>5月: 穴吹祭、スポーツ大会</p> <p>6月: サービス接遇検定3級</p> <p>7月: 愛玩動物飼養管理士講習会</p> <p>8月: アニコム講習会・試験</p> <p>9月: 夏休み、国内研修</p> <p>10月: 穴吹祭、スポーツ大会、国内研修</p> <p>11月: 冬休み</p> <p>12月: 愛玩動物飼養管理士2級、ビジネス実務マナー検定3級</p> <p>1月: JKC家庭犬訓練試験CDI、しつけインストラクター検定C級、Word検定</p> <p>2月: 就職対策特別講義、海外研修(※希望者)、インターンシップ</p> <p>3月: 春休み</p> <p>4月: サービス接遇検定2級</p> <p>5月: 愛玩動物飼養管理士講習会</p> <p>6月: インターンシップ</p> <p>7月: 穴吹祭、夏休み、国内研修</p> <p>8月: しつけインストラクター検定B級</p> <p>9月: Excel検定</p> <p>10月: ハンドラー特別講義、スポーツ大会</p> <p>11月: JKCハンドラーC級試験</p> <p>12月: 愛玩動物飼養管理士1級試験</p> <p>1月: サロントリマー3級筆記・実技試験、ビジネス文書検定3級</p> <p>2月: JKC家庭犬訓練試験CDII、しつけインストラクター検定A級</p> <p>3月: JKCアジリティ競技会、校内アジリティコンペティション、卒業式</p>			

コンピュータ

ビジネス

デザイン

ビューティ

工科

リハビリ

パティシエ福祉

動物看護

医療